



長門市

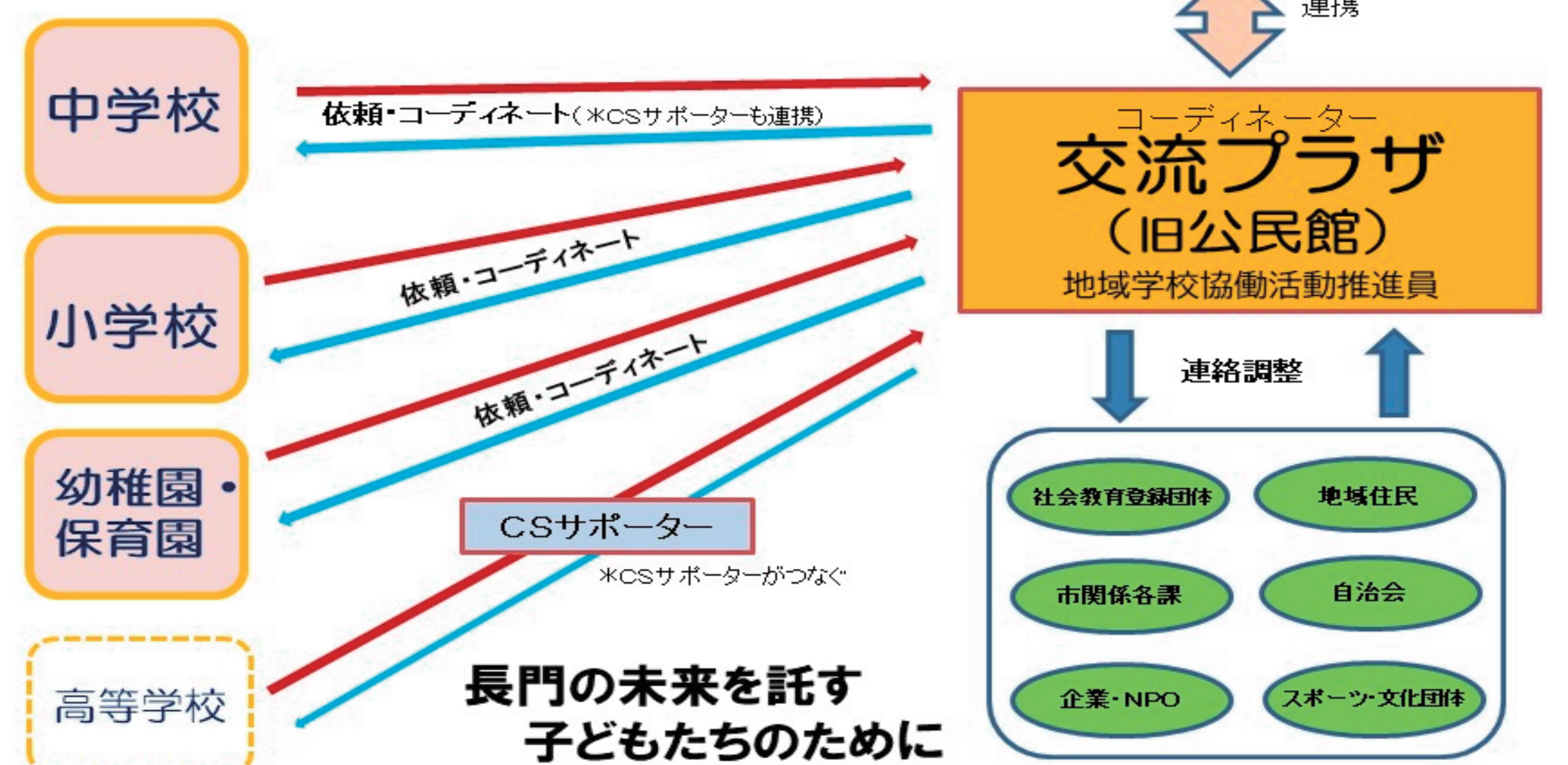
NAGATO CITY

長門市の推進構想「長門の未来を託す 子どもたちを育てる」

- 1 地域連携教育の成果と課題
＜成果＞児童生徒を交えた熟議を市内全ての学校で実施し、熟議前にねらいやビジョン等を参加者で共有することで充実した活動につなげることができた。
＜課題＞各校で活動後に、ねらいや効果に対する分析や検証をする協議の場を設定することや、そこに子どもの思いを反映させることが課題である。
- 2 課題解決に向けた重点取組事項
○ 新しい取組を考えるだけではなく、実際に取り組んでいることの精選を目的とした協議の場を、学校運営協議会等で設定し、「学校・地域連携カリキュラム」の再整理を図る。
- 3 重点取組事項の進捗を図る指標
取組状況を把握するために、下記の項目でアンケート調査を行う。
○ 指標Ⅰ 再整理したカリキュラムが、子どもの思いや身に付けさせたい資質・能力の育成に寄り沿ったものになっているか。
○ 指標Ⅱ 再整理したカリキュラムのよさをどれだけ感じることができたか。
- 4 地域連携教育の推進体制

「長門スタイル」地域交流プラザを核とした地域協育ネット

～地域の特色を生かして～



活動取組

仙崎中学校

クリーン作戦



年間2回、地域の老人会の方々と会話をしながら学校花壇の整備を行った。

油谷小学校

戦争体験を聞く会



地域の方に戦争体験を話してくださる方を紹介してもらい、6年生と地域の方でお話を聞いた。

浅田小学校

大人のオープンスクール



大人のオープンスクールとして地域や保護者と一緒に体操や七夕飾りづくりなど様々な活動を行った。

神田小学校

デイキャンプ



熟議をもとに、卒業生や保護者、地域の方の協力により神田小デイキャンプが実現した。